

川崎市麻生区で、地域の共創により、多世代がつながるイベント

11月19日、第4回「小田急のくらしマーケット in くりひら」を開催

楽しく・安心で、暮らしやすい地域づくりを目指した活動により、地域を活性化します！

小田急グループの小田急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区 社長：五十嵐 秀）は、地域活動団体「小田急のくらし部」の一員として、2022年11月19日（土）に、小田急多摩線 栗平駅北口広場で、多世代がつながり地元愛を育む地域イベント、第4回「小田急のくらしマーケット in くりひら」を開催します。

本イベントは、ゴミ拾いウォークラリーや地元野菜の詰め合わせ販売、地域団体のステージパフォーマンスなど、住民と地域がつくり上げる活動を支援し、楽しみながら地域を活性化する取り組みです。

✓ 小田急のくらし部 とは

- ・ 各世代にとって楽しく・安心で、暮らしやすい沿線・地域づくりを目的とした、住民・地域とつくり上げる活動の総称であり、団体名です。地域活動をきっかけとしたコミュニティ形成、サービス・企画開発などを行っています
- ・ 小田急不動産と地域活動団体、地元農家、行政、郵便局など、さまざまな活動メンバーで構成され、2019年7月に発足しました
- ・ 企業発信によらない、住民・地域が中心の活動で、2019年3月に小田急多摩線栗平駅前にオープンしたコミュニティ施設「CAFE & SPACE L.D.K.」（運営：小田急不動産）を拠点として活動しています
- ・ 以下3つの部活動を中心に地域の活性化を進めており、活動参加人数は累計4,000名を超えました（2022年10月末現在）
 - ① ふらっとくり〜ん部
定期的な地域美化活動により、住民や地域のことを知る、つながる機会を創出
 - ② こどもしんぶん部
こどもたちの目線で地域・沿線の施設・スポットを取材し、地域の魅力を発掘
 - ③ ベジ活部
地元野菜を活用し、メニュー化・イベント企画を行ない、地産地消を促進

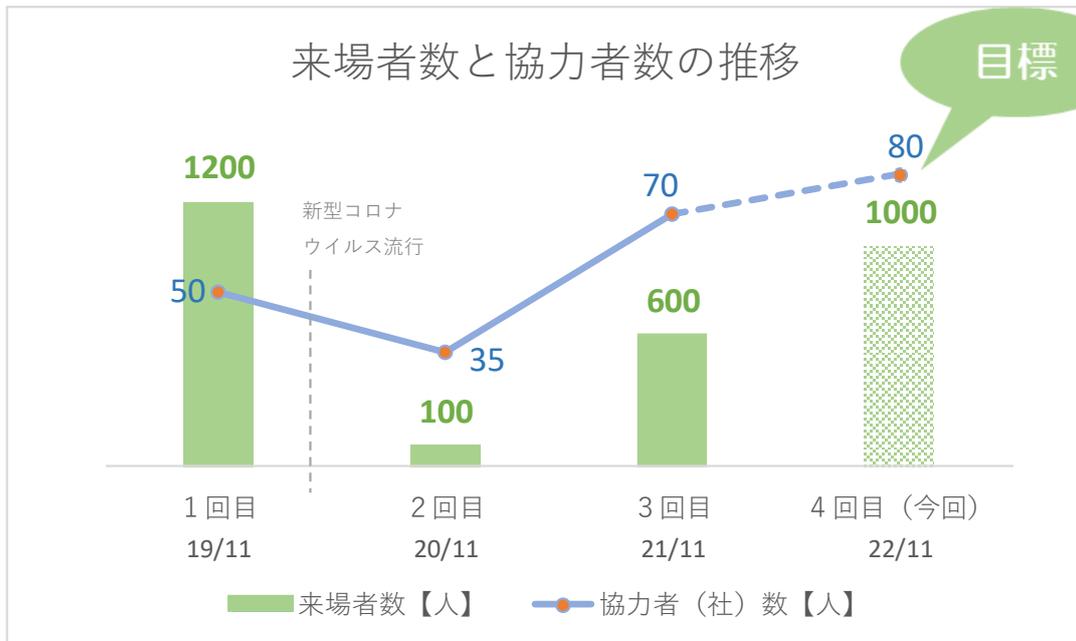


発足懇親会の様子

✓ 小田急のくらしマーケット in くりひら とは

- ・ 小田急多摩線栗平駅前広場とCAFE & SPACE L.D.K.を舞台に、小田急沿線のくらしを楽しむ・地域を知るイベントです

- ・ 「小田急のくらし部」でつながる沿線・地域で活躍する個人や地域団体・企業によるステージ発表や、ブース出展など、親子はもちろん、多世代が楽しめる内容が盛りだくさんのイベントで、「小田急のくらし部」が企画・運営をしています
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大前の2019年11月に実施した第1回目のイベント以来、毎年11月に開催しており、今回が4回目の開催となります
- ・ 地域の魅力発掘・発信や地域団体の発表の場の提供、活躍機会の創出、地域内での緩やかなつながりづくりなどを目的として、延べ約1900名のお客さまにご来場いただきました



※ 2回目・3回目は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、規模を縮小して開催しました

✓ 第4回 小田急のくらしマーケットinくりひら の見どころ

- ・ 第2回から続く好評企画「ふらっとウォーク」は、友達や家族とゴミ拾いやポストの掃除をしながら街歩きが楽しめるウォークラリーで、住む街を自らの手できれいにする充実感が味わえます。ゴール地点ではジュースやお菓子などのプレゼントもご用意しています
- ・ 「冬野菜まごころ便」は、CAFE & SPACE L.D.K.に野菜を提供している地元農家による新鮮野菜の詰め合わせ販売で、近所で採れた野菜の味は格別です
- ・ 「世界に一つのおなまえハンコ」や「クリスマスワッグを作ろう」、「箱庭クリスマスを作ろう」など、親子で楽しめる全14種のワークショップを開催します
- ・ 小田急電鉄による「こども駅長なりきり制服撮影会」も開催し、思い出に残る1枚が撮影できます



< 開催概要 >

日 時 2022年11月19日(土) 10:00~15:00
場 所 小田急多摩線 栗平駅北口広場
公式サイト URL <https://odakyukurashibu.wixsite.com/kurashi>
主 催 小田急のくらし部
共 催 小田急電鉄株式会社、小田急不動産株式会社
お問い合わせ 小田急のくらし部
Mail odakyu.kurashibu@gmail.com

✓ 小田急のくらし部 役員の意気込み

小田急のくらし部 代表

中村 ふみよ

(地域コミュニティ「ふらっと新百合ヶ丘」や「かわさきママのわ」など、多数の団体代表を務める)



活動を通して交流を生み出したい。小田急のくらし部で様々な団体・企業・個人がゆるやかな形につながり、共に地域の魅力を創り上げて行きたいです。

小田急のくらし部 ふらっとクリーン部部長

老沼 純

(前川崎市議会議員 株式会社カジノヤ勤務 ボランティア活動・農業を中心に多世代活躍を主眼に置く)



多くの方々の地元への想いを形にしたい。清掃という活動を通じて人が集まり、コミュニケーションが生まれ、そのつながりを街の活力とします。

小田急の暮らし部 こどもしんぶん部部長

伊藤 まゆみ

（「リリママあーとぽけっと」の代表として親子向けイベントを主宰 栗木エリアで高齢者向けのイベントを開催）



取材を通じて、こどもたちが街の魅力や地域の活動を知り、愛着を持つきっかけをつくりたい。新聞を通じてさまざまな交流が生まれてほしいと考えています。

小田急の暮らし部 ベジ活部部長

藤井 紀美子

（食とスポーツで健康づくりをサポートする株式会社Eフィットウィル代表、管理栄養士）



地元農家さんのご協力のもと、旬の野菜のおいしさ、農体験など、農が身近にある豊かな暮らしを伝えていきたいです。

小田急の暮らし部 事務局

菊地 友佳

（小田急不動産株式会社勤務 小田急の暮らし部拠点施設「CAFÉ & SPACE L.D.K」の立ち上げ・運営担当）

立ち上げから3年。地域との共創活動は当初の想定よりも多くの広がり・つながりを見せています。「仲間」とともにこの活動を育んでいきたいです。



小田急不動産では、これまでも地域価値向上に向け、小田急沿線の暮らしに寄り添う地域密着サイト「小田急の暮らし[※]」の運営や、「世田谷・経堂おもいで写真展」の開催など、さまざまな取り組みを実施してまいりました。

引き続き、川崎市麻生区で多くの皆さまとの共創を続けていくとともに、この経験・ノウハウを小田急沿線へ展開して、活気があり魅力的なまちづくりを推進していきます！

※「小田急の暮らし」URL：<https://www.odakyu-life.jp/>